

WX 3 0 0 K
ソフトウェアバージョンアップ手順書

京セラ株式会社

1 . 動作環境

動作確認OS : Windows 98 Second Edition
 Windows Me
 Windows 2000 Professional
 Windows XP Home Edition/Professional Edition
 日本語版プリインストールモデルに限ります。*MacOS は非対応です。

HDD空き容量 : 40 Mバイト以上

RAM容量 : 64 Mバイト以上

Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

Microsoft® Windows® 98 を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP を Windows XP と表記しています。

２．ソフトウェアバージョンアップツールを実行する前に

「バージョンアップツール・プログラム」使用中の問題発生を防止するため、以下の項目をご確認の上、ソフトウェアのバージョンアップを行ってください。

下記の項目が満たされていない状態でソフトウェアのバージョンアップを実行した場合には、バージョンアップが正常に終了しない、または弊社製品WX300K（以下、「本電話機」と記載）が正常に動作しなくなる場合があります。

また、ソフトウェアバージョンアップ作業は、お客様の責任において行ってください。

<ソフトウェアバージョンアップ前の注意事項>

1. 弊社より提供しておりますUSBドライバがお使いのパソコンにインストールされていることが必要です。
2. 作業開始前は、本電話機の電源はOFFにしてください。また、USBケーブルを接続している場合ははずしてください。
3. ダイアルアップ接続している場合は切断してください。
4. パソコンのスクリーンセーバーは「なし」に設定してください。
5. パソコンで他の起動中アプリケーション（とくに、タスクトレイに表示される常駐型アプリケーション）は必ず終了してください。
6. 大切なデータ（アドレス帳データ、カメラ撮影データ等）は「京セラユーティリティ」や「H」問屋などのユーティリティを使用して必ずバックアップしてください。
7. リモートロックしている場合には解除してください。

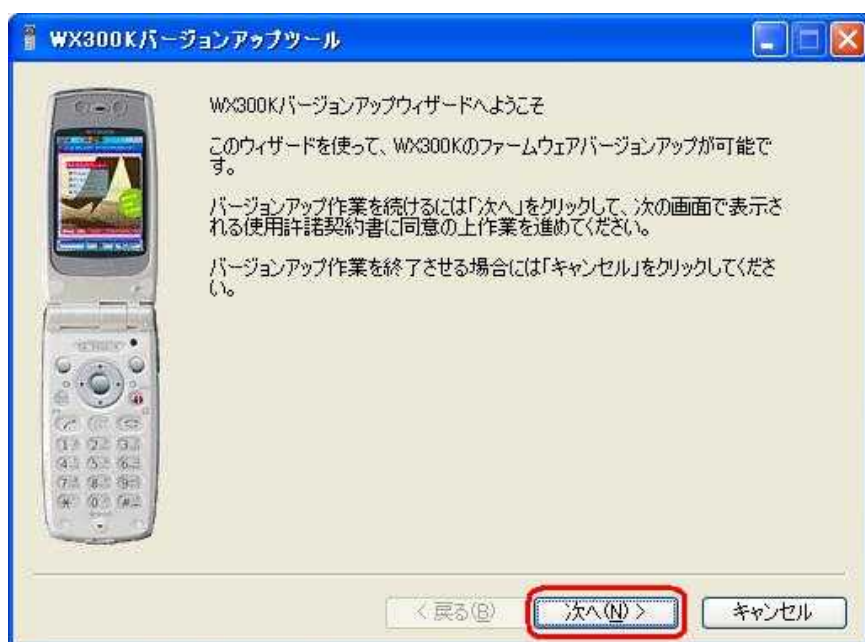
<ソフトウェアバージョンアップ作業中の注意事項>

8. ソフトウェアバージョンアップ作業中は、パソコンの電源をOFFにしないようにしてください。
 - ・パソコンの電源設定は常にON状態に設定して下さい。
 - ・ノートパソコンの場合、パソコンのACアダプターを接続し、常に電源供給された状態にしてください。
9. ソフトウェアバージョンアップ作業中は、本電話機の電源を入れた作業となりますので、この作業中に本電話機の電源をOFFにしないでください。
 - ・本電話機の画面上に表示されているバッテリー残量が目盛り3本であることを確認してください。バッテリー残量が少ないとソフトウェアバージョンアップが正常に行われない場合があります。
10. ソフトウェアバージョンアップ作業中は、パソコンと接続しているUSBケーブルを絶対に抜かないでください。また、ソフトウェアバージョンアップ作業完了後にUSBケーブルを抜く際には、パソコンの画面の表示が「バージョンアップが成功しました。本電話機からUSBケーブルをはずして電源を入れなおしてください。」と表示していること、および、本電話機の液晶画面に「書換モード完了しました」と表示されていることを確認してから行ってください。更新には約20分の時間がかかります。

3．ソフトウェアバージョンアップツール作業手順

- 手順【1】 製品に付属のUSBケーブルをパソコンに接続し、ダウンロードしたファイル“wx300k20c.exe”を選択し、クリックします。
尚、使用OSによってはセキュリティ警告画面が表示されます。その際は[実行]をクリックしてください。
注意：弊社より提供しておりますUSBドライバがお使いのパソコンにインストールされていることが必要です。

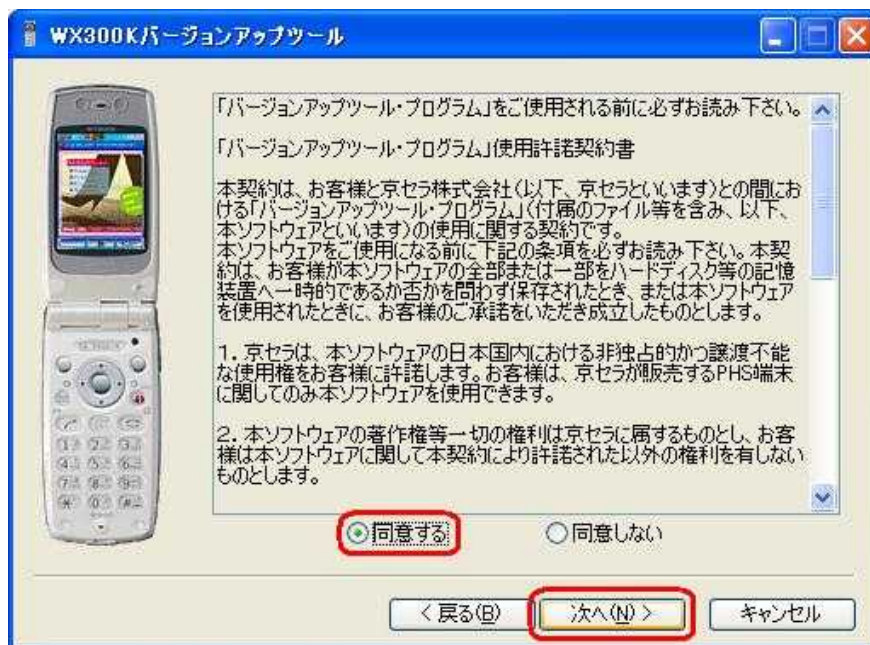
- 手順【2】 下記起動画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



手順【3】 使用許諾契約書を必ずお読みいただいたあとに、「同意する」をチェックし、[次へ]をクリックします。

「同意しない」にチェックした場合には、本バージョンアップをおこないません。

[キャンセル]をクリックし、終了してください。

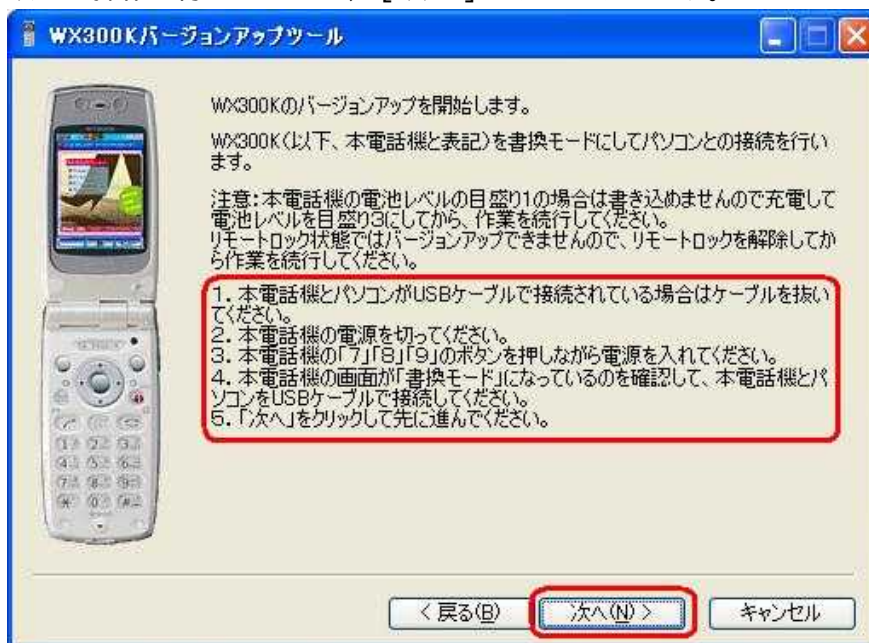


手順【4】 書換えを行う際の準備の説明が表示されますので、以下の手順に従い、WX300Kを操作してください。

ご注意：本電話機の電池レベルの目盛りが3本であることを確認してください。

- 1 本電話機とパソコンがUSBケーブルで接続されている場合はケーブルを抜いてください。
- 2 本電話機の電源を切ってください。
- 3 本電話機の(7) (8) (9) キーを押しながら電源を入れてください。
- 4 本電話機の画面が「書換モード」になっているのを確認して、本電話機とパソコンをUSBケーブルで接続してください。

以上の操作を行いましたら、[次へ]をクリックします。



以下のWX300Kバージョン確認中の進行状況が表示されます。



手順【5】 WX300Kがパソコンと接続されていて、正常に検出が行われると、以下のような画面（表示されているバージョンは実際のものとは異なります）が表示されます。

WX300Kへプログラムの書換えを行う際は[次へ]をクリックします。

お客様のお使いのバージョンによっては、Ver2.0 Ver2.0と表記されることがありますが、そのまま[次へ]をクリックしてください。

なお、ソフトウェアバージョンアップ中は、本電話機は使用不可になります。また途中で中断することも出来ません。途中で中断した場合、本電話機はバージョンアップが完了するまで電源が入らなくなります。



手順【6】 ソフトウェアバージョンアップ中の更新の進行状況が表示されます。パソコンの処理能力にもよりますが、約20分でソフトウェアのバージョンアップが終了します。

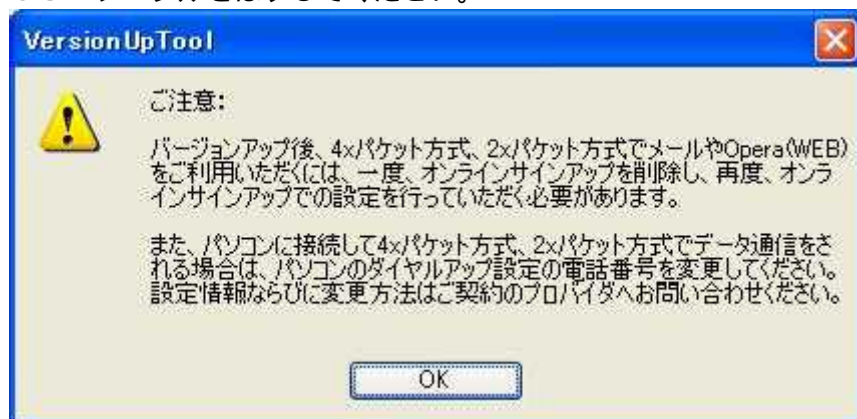


手順【 7 】 WX300Kのバージョンアップが完了すると、以下の書換え完了画面が表示されます。

本電話機の液晶画面に「書換モード完了しました」が表示されましたら[完了]をクリックします。



手順【 8 】 「ご注意」画面が表示されますので内容を確認してから[OK]をクリックし、USBケーブルをはずしてください。



手順【 9 】 本電話機の電源を一度OFFにしてから再度ONにしてください。
電源がONになりオープニングアニメーションを表示してから待受画面が表示されましたらソフトウェアのバージョンアップは終了です。
引き続きダイヤルアップ設定を変更してください。

4．ダイヤルアップ設定変更

バージョンアップ後、4 x パケット方式または2 x パケット方式でメールやOpera(WEB)をご利用いただくには、一度オンラインサインアップを削除し再度オンラインサインアップの設定を行っていただく必要があります。4 x パケット方式または2 x パケット方式で使用する場合は必ずダイヤルアップ設定を変更してお使い下さい。

一般のプロバイダを設定されている場合は、設定情報ならびに変更方法をご契約のプロバイダへお問い合わせ下さい。

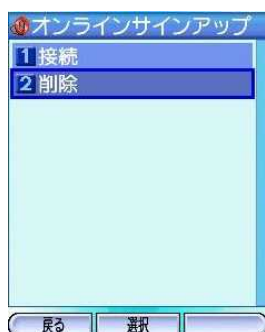
オンラインサインアップの削除と再設定については、下記手順に従いWX 3 0 0 Kの操作をしてください。

手順【1】 オンラインサインアップ情報を削除します。

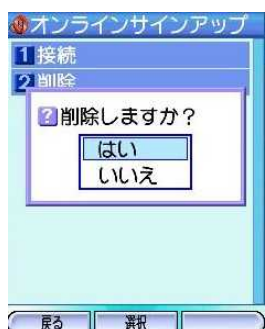
☑ または ④ キーを押しメニューを表示してください。

7^マ ① オンラインサインアップ を押してください。

2^カ ② 削除 を押してください。



削除の確認画面が表示されますので「はい」か ①^あ キーを押してください。



待受画面へ戻れば「オンラインサインアップ情報の削除」は完了です。

手順【2】 オンラインサインアップ情報を取得します。

☑ または ④ キーを押しメニューを表示してください。

7^マ ① オンラインサインアップ を押してください。

画面の指示に従って設定してください。

オンラインサインアップが完了したら PWR キーを2回押してください。

待受画面が表示されましたら「オンラインサインアップ情報の取得」は完了です。

【ご注意】

オンラインサインアップは電波状態の良い場所で行ってください。

電波状態が悪い場所や移動中は正しい設定ができないことがあります。

５．ソフトウェアバージョンアップツールでのトラブル対応について

<トラブル例 1>

「バージョンアップに失敗しました。バージョンアップが正常に動作しない可能性があります。弊社テクニカルサービスセンター、またはお近くのサービスカウンターに修理をご依頼ください。」と表示した場合：

<対処方法 1>

お客様のご使用されている電話機に異常が発生しております。弊社またはお近くのサービスカウンターに修理を依頼してください。

<トラブル例 2>

「バージョンアップに失敗しました。端末と通信できません。電話機の電源を一度切ってから、もう一度最初からやり直してください。」と表示した場合：

<対処方法 2>

バージョンアップの途中で異常が発生しました。電話機の電源を一度切り、ソフトウェアバージョンアップツール作業手順の手順【１】からやり直してください。

<トラブル例 3>

「バージョンアップに失敗しました。通信中にエラーが発生しました。電話機の電源を一度切ってから、もう一度最初からやり直してください。」と表示した場合：

<対処方法 3>

バージョンアップの途中で異常が発生しました。電話機の電源を一度切り、ソフトウェアバージョンアップツール作業手順の手順【１】からやり直してください。